

アセットバック証券オープン Cコース(為替ヘッジあり 毎月分配型)

2018年4月27日
(月次改訂)

NOMURA
野村アセットマネジメント

追加型投信/海外/債券

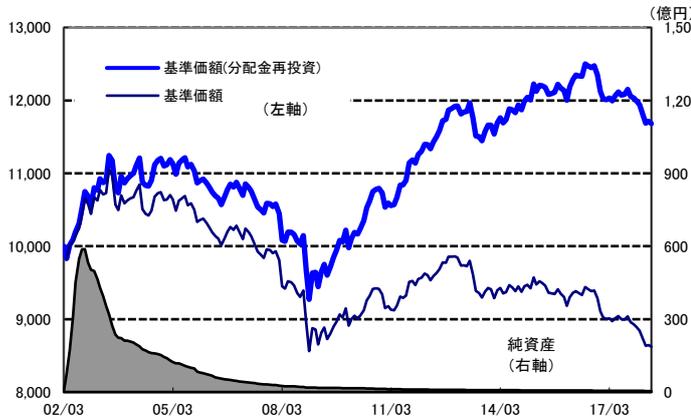
マンスリーレポート

運用実績

2018年4月27日 現在

運用実績の推移

(設定日前日 = 10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 8,620円

※分配金控除後

純資産総額 4.4 億円

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-0.3%
3カ月	-1.1%
6カ月	-2.9%
1年	-3.2%
3年	-4.2%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 16.8%

- 信託設定日 2002年3月1日
- 信託期間 無期限
- ※2018年6月7日に繰上償還
- 決算日 原則、毎月5日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2018年4月	0円
2018年3月	10円
2018年2月	10円
2018年1月	10円
2017年12月	10円
2017年11月	10円

設定来累計 2,900円

設定来=2002年3月1日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2018年4月27日 現在

セクター等別配分

セクター等	純資産比
MBS	-
CMBS	-
ABS	-
国債	-
政府機関債	-
その他の債券	-
その他の資産	100.0%
合計	100.0%
債券先物	-

格付別配分

格付	純資産比
AAA	-
AA	-
A	-
BBB	-
BB	-
その他の格付	-
その他の資産	100.0%
合計	100.0%
実質外貨比率	1.3%

ポートフォリオ特性値

平均格付	-
平均クーポン	-
平均直利	-
平均最終利回り	-
平均デュレーション	-

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(格付、クーポンレート、直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもので、現地通貨建て、また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・デュレーション: 金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。
・格付はS&P社、ムーディーズ社およびFitch社の格付機関のうち一番高い格付によります。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比とCコースが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2018年4月27日 現在

銘柄	セクター等	純資産比
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
合計	-	-

組入銘柄数 : 0 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比とCコースが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

アセットバック証券オープン Dコース(為替ヘッジなし 毎月分配型)

2018年4月27日
(月次改訂)

NOMURA
野村アセットマネジメント

追加型投信/海外/債券

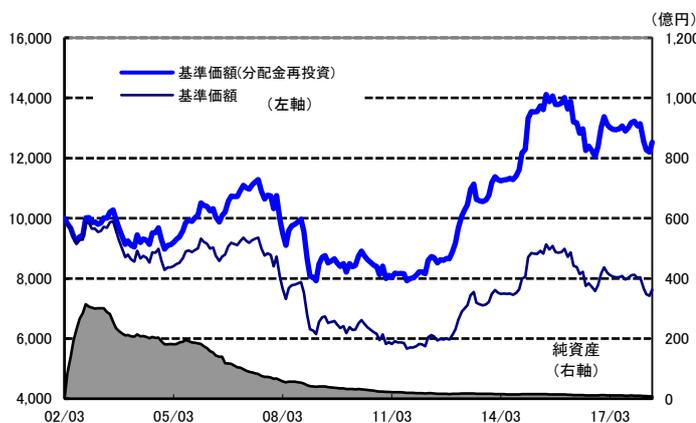
マンスリーレポート

運用実績

2018年4月27日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 7,622円

※分配金控除後

純資産総額 8.3 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	2.7%
3ヵ月	-0.1%
6ヵ月	-5.2%
1年	-3.2%
3年	-7.9%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 25.3%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2018年4月	0円
2018年3月	15円
2018年2月	15円
2018年1月	15円
2017年12月	15円
2017年11月	15円

設定来累計 3,932円

設定来=2002年3月1日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2018年4月27日 現在

セクター等別配分	
セクター等	純資産比
MBS	-
CMBS	-
ABS	-
国債	-
政府機関債	-
その他の債券	-
その他の資産	100.0%
合計	100.0%
債券先物	-

格付別配分	
格付	純資産比
AAA	-
AA	-
A	-
BBB	-
BB	-
その他の格付	-
その他の資産	100.0%
合計	100.0%
実質外貨比率	98.3%

ポートフォリオ特性値	
平均格付	-
平均クーポン	-
平均直利	-
平均最終利回り	-
平均デュレーション	-

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(格付、クーポンレート、直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもので、現地通貨建て。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。
・格付はS&P社、ムーディーズ社およびFitch社の格付機関のうち一番高い格付によります。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比とDコースが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2018年4月27日 現在

銘柄	セクター等	純資産比
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
合計	-	-

組入銘柄数 : 0銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比とDコースが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

アセットバック証券オープン

Cコース(為替ヘッジあり 毎月分配型)/Dコース(為替ヘッジなし 毎月分配型)

2018年4月27日
(月次改訂)

NOMURA
野村アセットマネジメント

追加型投信/海外/債券

マンスリーレポート

ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行いません。
- 米国ドル建のアセットバック証券※1を実質的な主要投資対象※2とします。なお、一部米国国債、米国政府機関の発行した債券および米国ドル建以外のアセットバック証券に実質的に投資する場合があります。
 - ※1 MBS(Mortgage Backed Securities)、CMBS(Commercial Mortgage Backed Securities)、ABS(Asset Backed Securities)などの証券、およびこれらを担保として発行される証券を総称して「アセットバック証券」といいます。
 - ※2 「実質的な主要投資対象」とは、「アセットバック証券オープンマザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 運用にあたっては、アセットバック証券の独特なリターン特性やリスク特性の分析に基づき、主要な3つのセクター(MBS、CMBS、ABS)への資産配分、個別投資銘柄選定、デュレーションマネージメントを行ない、アクティブに運用することを基本とします。
- 各種アセットバック証券に分散投資を行いません。
- アセットバック証券等への実質投資割合は、原則として高位とします。
- A格相当以上の長期格付を有していない(格付が公表されていないものを含む。)アセットバック証券への投資も行いません。
- 投資適格格付未滿のアセットバック証券への実質投資割合は、原則として純資産総額の20%以内とします。
- Cコースは原則として為替ヘッジを行ない、Dコースは原則として為替ヘッジを行いません。
- ファンドは「アセットバック証券オープンマザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- マザーファンドの運用にあたっては、ブラックロック・ファイナンシャル・マネジメント・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎月5日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。

分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として利子・配当収入等を中心に安定分配を行いません。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、期限前償還リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 無期限(平成14年3月1日設定)
<信託の終了>各ファンドは平成30年6月7日に信託を終了(繰上償還)いたします。したがって、平成30年3月14日以降の取得のお申込み分より、受付を中止いたします。年12回の決算時(原則、毎月5日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- 決算日および収益分配
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万円以上100単位(当初元本100円=1円)または1万円以上1円単位
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に1.08%(税抜1.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.1016%(税抜年1.02%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入価額証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社>

野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社>

三菱UFJ信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

先月の投資環境

○米国10年国債利回りは、月間で上昇(価格は下落)しました。月初から月中にかけて、米中貿易摩擦への警戒感やシリアをめぐる地政学的リスクが和らいだことを受け、利回りは上昇しました。月末にかけては、米国国債の供給量が増大したことや、原油価格が上昇したことを背景にインフレが加速するとの懸念から、利回りは更に上昇し、月間では利回りは上昇しました。

○アセットバック証券市場は下落しました。米中貿易摩擦への警戒感やシリアをめぐる地政学的リスクが和らいだことなどから、アセットバック証券市場は月初から月中にかけてはほぼ横ばいで推移しましたが、その後、原油価格の上昇や米長期金利の上昇を受けて、アセットバック証券市場は軟調に推移し、月間では下落となりました。

○ドル・円相場は、月間でドル高・円安となりました。月初は、米国株式市場が下落したことや、米中貿易摩擦をめぐる不透明感などを背景に円が買われましたが、米国国債利回りの上昇を背景にドルが買われて、ドル高となりました。月中はシリアを巡る地政学的リスクが後退したことなどを背景にドル高傾向で推移し、月末にかけては北朝鮮をめぐる緊張緩和への期待感や米長期金利の上昇などからドルが大幅に上昇し、月間でドル高・円安となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○Cコースの月末の基準価額は、前月末比で25円下落し、8,620円となりました。

(主なプラス要因)

利息・配当等収入

(主なマイナス要因)

保有証券の価格下落

為替ヘッジコスト

○Dコースの月末の基準価額は、前月末比で200円上昇し、7,622円となりました。

(主なプラス要因)

利息・配当等収入

為替効果

(主なマイナス要因)

保有証券の価格下落

今後の運用方針

(2018年4月27日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○Cコース/Dコースは、2018年6月7日に信託の終了日(繰上償還日)を迎えます。

これまでのご愛顧、誠にありがとうございました。なお、マンスリーレポートは今月をもちまして最終となります。

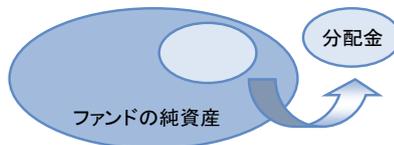
ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身で判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行う場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

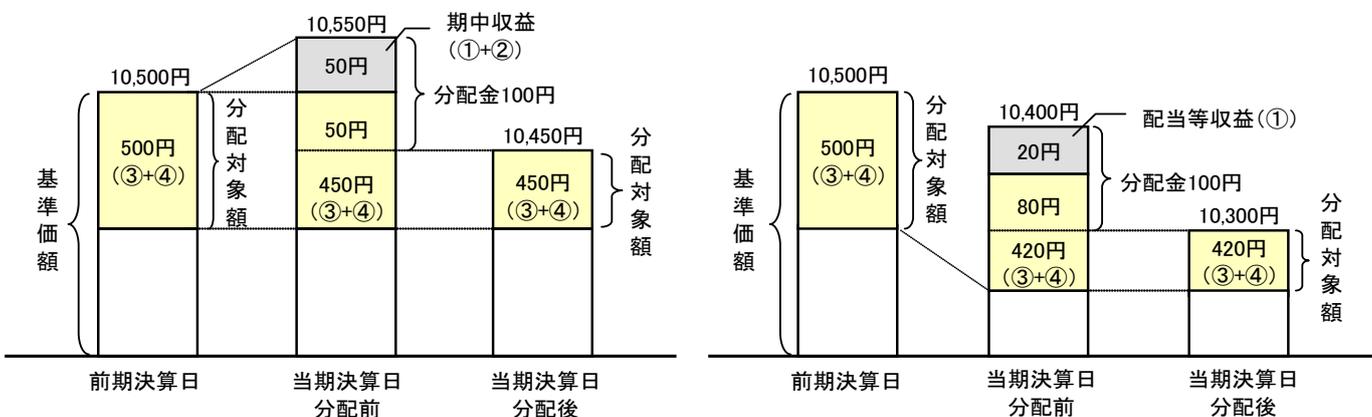
・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

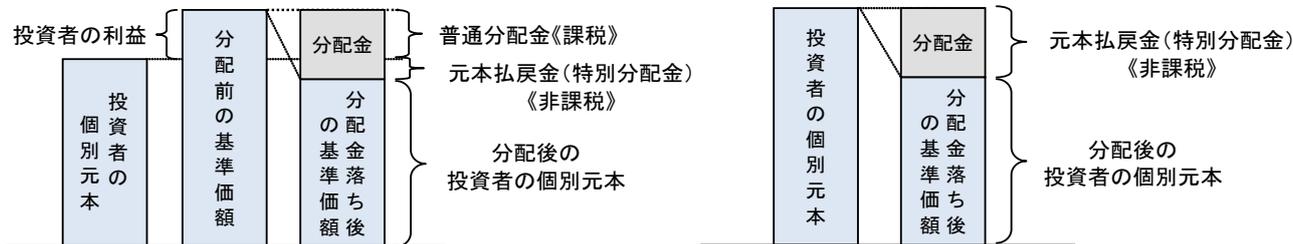
前期決算から基準価額が上昇した場合

前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金…分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金…分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)(特別分配金)となります。



※投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

アセットバック証券オープン(毎月分配型) <Cコース/Dコース>

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。